

しろやま

【学校教育目標】 学校HP QRコード
ふるさとを愛し、21世紀をたくましく生きぬく子どもの育成



御船小学校 学校便り

令和7年12月10日（水）
文責：校長 木山 邦博

寒さに負けない！体力づくり頑張ってます

早いもので2学期も残り2週間となりました。インフルエンザが猛威をふるいつつありますが、学校では、手洗い・うがいの徹底と教室の換気に留意しながら感染防止に努めています。今回は、寒い中、体力向上を目指して様々なことに挑戦している子どもたちを紹介します。

1つ目は、「KAMI 技・グランプリ」です。これは休み時間や体育の時間に取り組んだ短縄跳びや長縄跳びの記録をオンラインで記録、ランキングを常時確認できるようにし体力向上を図るもので、上益城管内の小学校が参加しています。昼休みには、自発的に縄跳びにチャレンジする子どもたちです。実施期間は令和8年の1月末までですので、冬休みにも取り組んでほしいですね。



2つ目は、ジョギングフェスタに向けた取組です。無理のない速さで発達段階に応じ、一定時間運動を続ける事が目的です。競争ではなく、「走る」ことを楽しむ子どもが増えてほしいと思っています。本番は、12日（金）の予定です。ご都合がつく方は応援をお願いします。



忘れ物削減に向けてご協力のお願い

本校では、毎日事務室や職員室に「忘れ物」が届けられています。6月17日からは事務室前に「届け物受付票」を置き記入してもらっていますが、12月5日までの期間で受付票の件数が162件ありました。忘れ物の多くは、水筒・体操服・図工の材料など学習に必要なものです。学年別にみると低学年が少し多いようですが、各学年にまたがっています。また、曜日別では休み明けの日が多く、全体の4割をしめています。忘れ物があると学習の準備が整わず子ども自身が困ります。職員も緊急事態を除き授業時間に連絡したり届けたり出来ないため一旦保管し、休み時間に担任への連絡等の作業を行っています。忘れ物をなくすことは、子どもさんが将来他者に頼らず、独り立ちすることにつながると思います。前日に次の日の準備をする、忘れ物がないかもう一度チェックするなど、そんな習慣が身に付いてほしいと思います。ご家庭でも引き続きご協力をお願いします。

